

第 36 回中等教育機関日本語教師研修会

授業を楽しくする教室活動 アイデアシェアリングを通じて -

2006 年 12 月 2 日 14 : 00 ~ 17 : 00

余 元君

、PC による教材作り

■ あいうえおを探そう (プリント 1)

学生は習い始める時から仮名のいろいろなフォントに慣れなければならないと思い、このプリントを 4 時間かけて作りました。そして、このプリントを使って見て、似ている仮名を再確認できることに気づきました。例えば、教師が「『し』はいくつありますか、赤鉛筆で丸つけてください」と指示します。学生は「い」の左半分を「し」だと間違えるかもしれません。「う」の下半分を「つ」と間違えて数えたり、「に」の右半分を「こ」だと言い張る学生もいるかもしれません。実際に私のクラスでは「ち」を「さ」と間違える学生すらいました。間違えるたび、確認すれば、印象が深まります。

■ 単語を探そう (プリント 2)

平仮名を習得したばかりの学生にこのプリントを使うならば、教師が単語を読み上げて探してもらう形になります。今までの経験では、たいてい休み明けの二学期目に、ある程度単語力のある学生に配り、自律的にマス目の中から単語を探し、書き並べてもらいます。時間内にいくつ見つかるかグループで相談させながら競争させることもあります。

先生方よりアイデアシェアリング

■ イラスト 5×5 で練習しよう (プリント 3)

25 個のイラストを 5×5 の表にして作ったこのプリントはいろんなレベルで使えます。位置関係の言葉 (上、下、左、右など) で「A は B です。」の文型を練習したり、「あります」、「います」の文型を使って練習したりします。イラストは必ずしも既習の単語でなくてもいいです。新しい単語を導入しながらいろいろなエピソードを盛り込んだりします。例えば「お弁当」という単語で、日本の典型的な日の丸弁当について話したり、いまなら、「佐賀のがばいばあちゃん」の話のなかに出てきたお弁当の話をするのも面白いかも知れません。

先生方よりアイデアシェアリング

■ 会話練習 これは雑誌ですか (プリント4)

「AはBです。」の文型は日本語学習のもっとも最初の文型です。そこから肯定文、否定文、疑問文、などを導入していきます。まず、絵を黒板に張って、絵の上に番号をふります。「1番はかばんです。」「2番はカメラではありません。」「3番はかぎですか。」あるいは、「3番は何ですか。」とか「自転車は何番ですか。」と順々に導入し、繰り返し何回も練習した後、このプリントを配って、ペアで練習させます。質問の仕方と質問に対する答え方を慣らすためです。

■ 会話練習 これはいくらですか (プリント5)

「～はいくらですか。」「～の～はいくらですか。」「これはどこの～ですか。」などの文型の会話練習です。学生が興味を持ちそうな絵をできるだけ集めます。このプリントを使ったときは、カタカナの復習もしたかったので、カタカナを多めに入れるよう意識しました。

先生方よりアイデアシェアリング

● 初級の学習者に適した日本の歌で五十音を復習 (プリント6 & プリント7)

Kiroro、夏川りみ、平井堅など

アニメの主題曲

台湾でも同じメロディーで訳されて歌われている歌

学習者の年齢層を考えて歌を選ぶ

導入の仕方をいろいろ変えて

先生方よりアイデアシェアリング

● パワーポイント 用日文羅馬拼音傳簡訊 -日本語のローマ字によるメール

用日文說中文 -平仮名で中国語の発音

日本語動動脳 -日本語の柔軟体操

先生方よりアイデアシェアリング

、日本の文化を取り入れた教室活動

1、おにぎりを作ってみよう-- 実例：台北縣立海山高中

準備 グループ分け/持ち物の分担

グループ分けでは3人から6人程度ですが、教師は仲間はずれのないように注意すべきです。そしてグループごとにリーダーを一人選んで、持ち物の分担の話し合いを始めます。持ち物の分担で、例えば、学校から遠い学生には携帯しやすいものを割り当てるなど、無理のないように注意します。準備するものは好みによって多少違ってかまいません。

準備するもの

- ご飯
- おにぎりの中に包む具
- 焼き海苔
- しお、ふりかけ
- 新聞紙
- サランラップ
- お茶碗、お皿
- その他、飲み物など



もち米ではなく、普通の炊き立ての熱いごはんがおいしいですよ。

何でも好きなものを包んでみましょう！

当日 注意/デモ/作業開始/写真撮影（個人&グループ）/試食/後片付け

当日は安全と後片付けが一番大事です。必ず念を押して注意します。進行順序をあらかじめよく説明し、三角のおにぎりを頑張って作るよう励まします。個人写真とグループ写真をとります。時間があれば、この日撮った写真をみんなで観賞し、インターネットで調べた「いろいろなおにぎり」のパワーポイントを見せ、おにぎりについてもっと詳しく説明します。実際におにぎりを手にして握ってみた後なので、実感が強く、教師の説明に興味があわくはずです。時間がなければ、次の週にパワーポイントを見せるのもいいと思います。

表彰状 PPTによるおにぎりの紹介/写真観賞/表彰式

表彰状をつくるのに時間がかかりますので、たいてい次の週に表彰式を行います。笑顔賞やユーモア賞やそっくり賞（おにぎり顔がそっくりである）などいろいろな賞を作って、表彰します。（図1～図2）



(図1)



(図2)

2、風呂敷について知ろう

台湾でビニール袋が濫用され、問題になっています。自然環境保護とともに、日本の伝統の一つを紹介する目的で「風呂敷について知ろう」を企画しました。風呂敷は中身がどんな形でも包むことができ、使わないときには小さく折りたたんで簡単に持ち運びができます。ラッピングとしてもよく使われます。環境に優しい風呂敷は物を大切に扱う心を思い出す、日本伝統のエコロジーバッグだといわれています。優雅で、実用的だと特に、女性の学習者に評判がよかったです。

準備 グループ分け/持ち物の分担

当日 パワーポイントによる風呂敷の紹介と説明/包み方を実演

風呂敷についてあらかじめインターネットで調べ、パワーポイントでまとめ、学生に紹介します。学生が風呂敷に対してある程度の知識をもったうえ、実際に包み方を体験してもらいます。教師が一つ一つ実演しながら、説明します。必ずグループごとに教え合いながら、体験してもらいます。手際よくできるようになったら、一番早くできた人とか、一番上手にできた人とか、グループごとあるいは、グループ同士競争させても面白いと思います。また、台湾ではどのように風呂敷が使われるかについて意見交換したり、ほかに風呂敷をどのように使えそうかについて話しても盛り上がると思います。実際、大学のクラスで、ある学生が風呂敷を忍者風の顔隠しにしたのと、背中から首に回してスーパーマン風にしたのも印象的でした。

学習者がこれらの教室活動によって、なんとなく日本文化に一步近づくことができれば、あるいは日本文化にたいする興味がわいたら、日本語学習に対する学習意欲も強まるのであろうと信じています。